

報道関係者各位(企業情報)

2014年(平成26年)4月1日

株式会社ファンケル 代表取締役社長執行役員 宮島和美 新入社員への訓示 ファンケルを夢のある会社に 責任感と変革心を。新生ファンケル一期生に期待

株式会社ファンケル(本社:横浜市中区)の代表取締役社長執行役員 宮島和美は 2014年4月1日、午前11時10分から本社で開催した入社式で、グループの新入社員34人(男性:8人、女性:26人)に、以下の通りの訓示を行いました。



入社おめでとうございます。そして、同時に「ありがとう」という言葉もお伝えしたい。厳しい就職活動を乗り越え、数ある企業の中から当社を選んでいただきありがとうございます。

本日、2014年4月1日は、皆さんにとっても人生の大きな、新しい、第一歩だと思いますが、ファンケルグループにとっても大きな、新しい、第一歩の日です。

ファンケルは、「一人ひとりの従業員が、それぞれの会社で化粧品と健康食品の専門家集団になってほしい。」という思いから持株会社に移行し、これまでの株式会社ファンケルをホールディング会社、事業会社として株式会社ファンケル化粧品、株式会社ファンケルヘルスサイエンスの2社を新設しました。

今、市場は様々な商品やサービスがひしめき合っており、新しいビジネスモデルや他社にない差別化された商品だけが、お客様に認められ、生き残っています。

こうした状況の中、当社は「化粧品と健康食品の専門家集団」になることで、ファンケルの精神である「お客様視点」を深め、企業理念である「世の中の『不』の解消」を質の高い商品とサービスで実践していきます。

専門家集団になることで、常識に捉われない先進的な研究開発を加速させ、革新的なものづくりを行うことができます。そして、お客様との接点をより深めた、他社に真似ができない、画期的な販売方法も導入できます。ファンケルは、研究から、生産、販売、ご購入後のご相談まで自社で行う製販一貫体制をとっていますが、各部門が専門家集団になり、業務の質をより高めていかなければなりません。

ここにいる皆さんは、新生ファンケルの第1期生になります。社内の先輩からも注目されますし、共に頑張りたいと思います。私たち役員も大きな期待をしています。

本日から皆さんは、ファンケルグループの一員になります。これまでの学生時代と大きく変わることは「責任感」。周りが何とかしてくれる、自分には関係ない、という事は一切なくなります。これからは、ファンケルグループの一員として、もしくは会社の代表として周囲の人は接してきます。

創業者で、グループ CEO である池森賢二さんの言葉をまとめた、「池森賢二のことば」という日めくりカレンダーがあります。これはどの部署にも掲示されていて、全従業員が毎日「ファンケルらしさ」を見つめ直すために作られたものです。

今日「1日」のメッセージは、「ひとつの事業は永遠ではない」。そのまま読めば、一事業が永遠に続く事は不可能である、ということになりますが、この言葉の本質は、「常に新規事業に挑戦し、模索しなければ、会社は衰退する。」ということです。現状に満足せず、「ファンケルは大企業ではない」という意識を忘れず、ベンチャー精神を持って仕事に臨むことが大切になるわけです。

さらに、新入社員の皆さんだからこそ、新鮮な視点で、「その仕事は役に立っているのか」・「お客様のためにもっと何かできるのではないか」を考え、部署のメンバー、上司を巻き込んで、新人であろうとベテランであろうと誰もが自由に意見を出し、会社が良くなるように問題の解決について職場で話し合ってください。もし、それでも変わらなければ、社長の私に異議を唱えてください。皆さん一人ひとりが、会社を改革する力を持っているのです。

また、この日めくりカレンダーの中の言葉で、「社員一人ひとりの行動がブランドイメージを創る」という言葉があります。皆さん一人ひとりがファンケルグループのブランドを築きあげていきます。

ファンケルらしさと、皆さん一人ひとりの個性を大切に、背筋をピンと張ってファンケルの代表としての「責任感」を持ってほしいと思います。

さて、昨年池森さんが10年ぶりに経営に復帰され、3年間でかつての高収益企業体質を取り戻すことを掲げています。今年は2年目。当社にとって「勝負の年」です。全社一丸となって、イノベーションを起こさなければなりません。

最後に、私がこれから皆さんに期待することを3つお話します。
一つ目は、「分からないことをそのままにしない。一つひとつの仕事を理解し、解決すること」です。
二つ目は、「初心を忘れない」ということです。忘れないだけでなく、初心を継続してほしいと思います。人生は3日、3カ月、3年と言います。三つ目として、まずは「3年間、腰を落ち着けて一所懸命働くこと」。そして、3年後に今の自分と比較し、どれだけ成長できたかを振り返ってみてほしいと思います。

ファンケルグループを夢のある会社にしていくために、今日から一緒に頑張っていきましょう。



(株)ファンケル 代表取締役社長執行役員 宮島和美(中央)、
(株)ファンケル 代表取締役副社長執行役員<(株)ファンケルヘルスサイエンス 代表取締役社長> 田多井毅(宮島左)
(株)ファンケル 取締役専務執行役員<(株)ファンケル化粧品代表取締役社長> 山岡美奈子(宮島右)
ほかグループ新入社員 34人

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ファンケル 社長室 IR・広報グループ
〒231-8528 横浜市中区山下町 89-1 ファンケルビル 電話:045(226)1230/FAX:045(226)1202